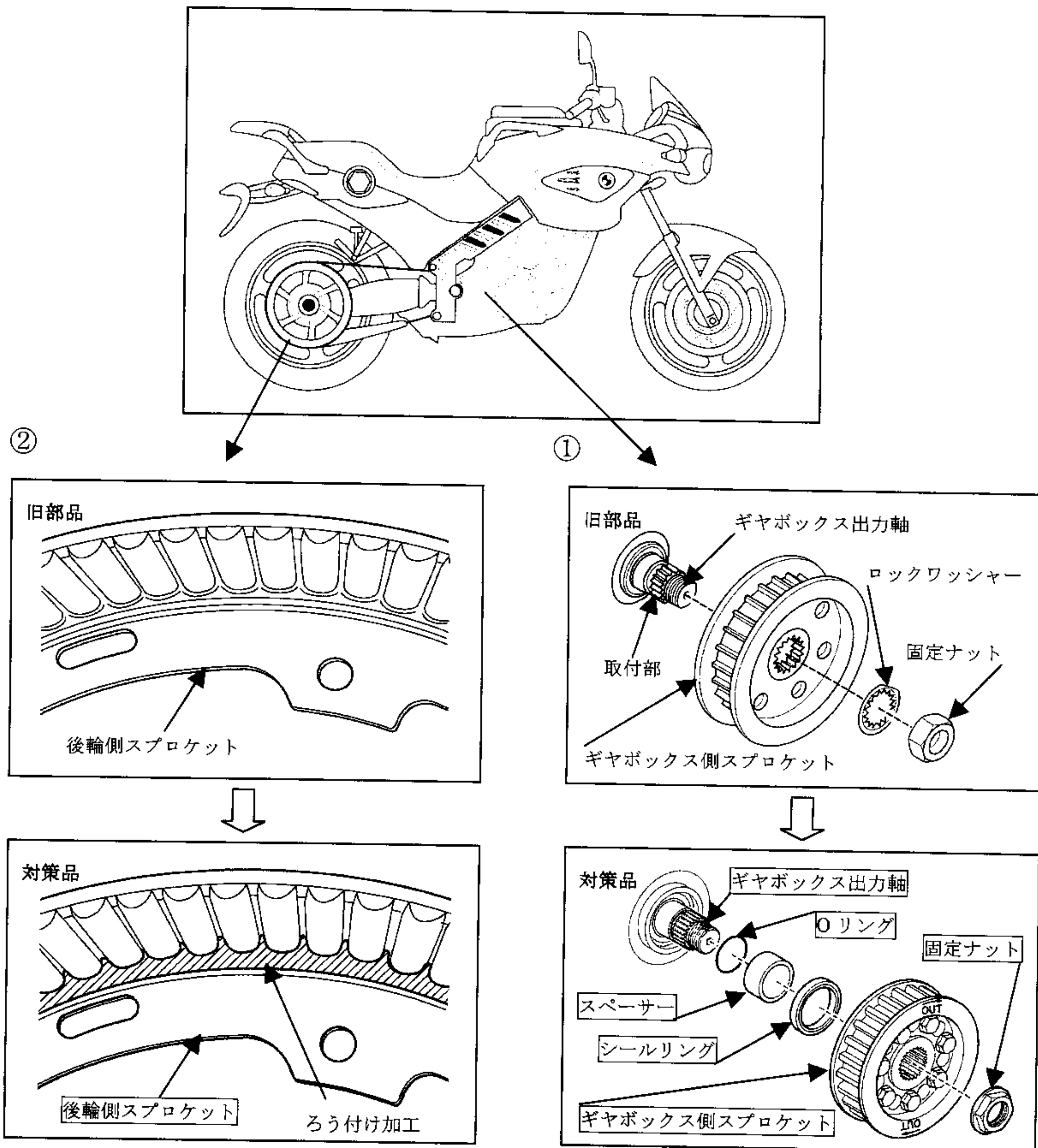


改善箇所説明図



基準不適合箇所

- ① 動力伝達装置において、ギヤボックス側のスプロケットの組み付け部の構造が不適切なため、加減速の繰り返しにより当該スプロケットとギヤボックス出力軸との取付部にがたが生じて異音が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該取り付け部が破損して当該スプロケットが空転し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。
- ② 動力伝達装置において、後輪スプロケットの曲げ加工部分の強度が不足しているため、加減速の繰り返しにより当該スプロケットに亀裂が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該スプロケットが変形して駆動力が十分に伝達できなくなり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、ギヤボックス側のスプロケット、スプロケット固定ナット、ロックワッシャーを対策品と交換する。また、ギヤボックス出力軸の取付部を点検し、基準を外れているもの、さらに指定の車台番号のものは出力軸を新品と交換する。
- ② 全車両、後輪側スプロケットを点検し、ろう付け加工が施されていないものは対策品と交換する。

識別

- ① ロックワッシャーの有無
- ② ろう付け加工の有無

注： は交換部品を示す